

関係機関による担い手確保・農地維持活動支援事業

第 1 事業の目的

地域全体の営農を維持する体制を構築するため、担い手不在集落だけでなく、現在担い手がいる集落も含めた広域のエリア（公民館単位等）でのビジョンづくりや人材確保・育成、ものづくり、農地維持に向けた取組について、関係機関が主体となった推進活動を支援し、広域での担い手確保・営農維持に向けた体制の整備を図る。

第 2 事業の推進体制

事業実施主体は、関係機関、団体と連携の上、当該地域の地域農業の維持・発展に向けた担い手確保や農地維持活動の取組について推進を図る。

なお、農業経営課においては、隠岐支庁長及び農林水産振興センター長の他、本庁内関係課と連携の上、事業成果を検証し、効果的な普及・推進体制を整備する。

第 3 事業の区分

上記の目的を達成するために必要な経費に対し、支援を実施する。なお、事業実施主体、補助率等は別表 7 のとおりとする。

- (1) 地域の実情に応じた推進活動支援
- (2) 県全体での推進活動支援

第 4 補助対象経費等

補助対象経費等は、以下のとおりとする。

(1) 一般的事項

ア 事業実施主体が、自費若しくは他からの助成により実施中又は既に完了している事業を本事業の補助対象とすることは認めない。

イ 事業内容が、国庫補助事業等他の事業で対象となる場合には、それらを優先的に活用する。

ウ 補助対象事業は、単年度に完了するものとする。

(2) 推進活動の内容

各事業実施に必要な推進活動については以下のとおりとし、補助対象経費は、別表 1 に掲げるとおりとする。

ア 調査・研究活動

イ 研修活動

ウ PR 活動

エ 資格等の取得

オ イベント等の開催

カ その他、広域での担い手確保・農地維持に向けた体制づくりに必要なこと

別表 1

区分	内容
賃 金	日々雇用賃金（事務処理、軽作業等の賃金）
共 済 費	賃金に係る社会保険料
報 償 費	講師謝礼
旅 費	普通旅費
需 用 費	消耗品費、燃料費、光熱水費、印刷製本費、修繕費、資料費
役 務 費	通信運搬費、手数料
委 託 料	各種調査研究の委託料
使用料及び賃借料	建物、機械・器具、自動車等の借り上げ料及び損料
原 材 料 費	実験・実証材料費、加工用原材料費、工事用材料費
備 品 購 入 費	資料として必要な図書等の購入経費
負 担 金	研修負担金、イベント等参加負担金
そ の 他	上記以外のもので事業遂行上特に必要と思われる費用

第 5 事業の実施等の手続き

事業実施手続きは、以下により行うものとする。

- （１）事業実施主体は、実施計画書（別記 7 様式第 1 号）を作成し、知事に提出する。
- （２）事業実施主体は、交付要綱第 4 に規定される重要な変更を行おうとするときには、
アに準じて行うものとし、別記 7 様式第 1 号の変更計画書を提出する。
- （３）事業実施主体は、実績報告書（別記 7 様式第 1 号）を知事に提出するものとする。

別記 7 様式第 1 号

令和 年度関係機関による担い手確保・農地維持活動支援実施（変更）計画（実績報告）書

所在地
事業実施主体名
代表者氏名

1. 事業実施の考え方

2. 推進活動支援活動計画（実績）

取組項目	取組内容			経費積算	
	時期	対象者	内容	区分	積算内訳
（1）戦略会議等の開催				小計	
（2）研修会の開催、経営相談・指導				小計	
（3）調査・研究・実証				小計	
（4）ネットワーク活動				小計	
（5）支援体制整備				小計	
（6）その他組織育成及び事業推進に必要な活動				小計	
計				計	
				うち県補助金	

3. 添付資料

実施計画書

・事業費積算書（様式自由）、年間活動計画

実績報告書

・事業費積算書（様式自由）、年間活動実績